

# THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区  
木更津東ロータリークラブ

2018-19 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111  
●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第2 三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

## 2018-19 年度国際ロータリーテーマ インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

第 39 回 例会 NO. 2451 2019 年 5 月 8 日 (水)

オルカ鴨川 FC 北本綾子様・柴田里美様  
米山奨学生 劉偉君・千葉大学大学院教授 川島博人様  
鴨川 RC 倉島圭子様・亀田美穂様・樋口洋子様



### ■司会進行 浅野文夫 SAA



◆出席 会員 49 名  
出席 36 名・欠席 13 名  
◆出席率 76.59 %

◆前々回出席率 70.45% 修正後出席率 81.81%

#### ◆欠席者【敬称略】

石渡正明・齊藤新一・嶋津正和・林田謙志  
三沢 猛・鈴木秀幸・叶川博章・栗坂禎一  
田口理紗・塚本秀夫・藤野宏治・

### ◆メイクアップ 【敬称略】

・5/8 第 4 回被選理事会・第 2 回次年度  
委員長会議  
加藤智生・渡邊慎司・松岡邦佳  
藤永範行・近藤直弘・内田 重  
大里光夫・塚本秀夫・鶴岡大治  
渡邊元貴・石田 亨・吉田和義  
堀内正人

### ◆結婚祝 【敬称略】

・5/5 山田修平

おめでとうございます!



ホームページ <http://ki-east-rotary.ala9.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 渡 邊 元 貴  
幹 事 大 里 光 夫  
編 集 勝 呂 泰 樹

国際ロータリー

RI 会 長 バ リー・ラ シ ン  
地区ガバナー 橋 岡 久 太 郎  
ガバナー補佐 吉 野 和 弘

## ◆誕生祝 【敬称略】

・4/20 浅野文夫 ・4/28 大岩もえ

お誕生日  
おめでとう!



## ■ゲストの紹介

### 渡邊元貴会長

- ◇オルカ鴨川 FC 北本綾子様・柴田里美様
- ◇米山奨学生 劉偉君  
千葉大学大学院教授 川島博人様
- ◇鴨川 RC 倉島圭子様・亀田美穂様・樋口洋子様

## ■会長挨拶・報告

### 渡邊元貴会長

令和元年あけましておめでとうございます。  
新しい御代が和らぎと繁栄の日本となることを皆さまと共にご祈念申し上げます。

さて、比叡山の不滅の御燈明は、今から1200年以上も前から滅することなく、今も一燈を照らし続けています。織田信長による焼き討ちのときも、運よく山形県の立石寺に分燈されていたため、江戸時代に再建された際にまた本山に帰することができました。

悠久の昔より燈され続けた一燈に思いを馳せるとき、令和という御代替わりにおいても神話から現代まで男系を受け継いできている我が国の皇統、国柄に同じ思いをいたします。

ですから、マスコミなどで年号を西暦で統一するべきだという議論があったようですが、私感では、世界的にも例のないこの日本らしさというのは当然の如く受け継がれることができると考えております。

先日、私どもの会社のマネージャーから報告がありまして、「これからは新元号を使わずに、西暦に統一します」ということでしたので、すぐに取りやめてもらいました。これは、多数決で決めるような問題ではありません。

タレントのタモリさんが、おもしろいことを言っていました。「西暦は本に例えるなら、ページ。元号は章みたいなもの。」目くじらをたてずに、新しい時代を喜んでお迎えすればよいのに、不合理だのなんだのと心のこだわりは体に毒だと思いませんか。

## ■幹事報告

### 大里光夫幹事



### 1. 幹事報告

- 1) 本日例会終了後、定例理事会が開催されますので理事各位の出席をお願いいたします。
- 2) 本日18時より、「むさしや」において第4回被選理事会および第2回次年度委員長会議定例理事会が開催されます。また次週5月15日(水)例会終了後、現・新クラブ協議会が開催されます。当日は現委員長には委員会報告及び新委員長には新年度計画書の提出をよろしくお願いいたします。
- 3) 5月のロータリーレートは112円となっております。

### 2. 他クラブからのお知らせ

- 1) 木更津 RC・富津中央 RC より「例会変更のお知らせ」が届いておりますので回覧いたします。
- 2) 木更津 RC より「週報」が届いておりますので回覧いたします。

### 3. その他のお知らせ

- 1) 榊浜屋 より「代表取締役社長の退任ご挨拶」が届いておりますので回覧いたします。

### 4. 回覧

- ・木更津 RC・富津中央 RC より「例会変更のお知らせ」
- ・木更津 RC より「週報」

## ■米山奨学生 奨学金授与



千葉大学大学院教授川島博人様より米山奨学生のご紹介がありました。

### ◇米山奨学生 劉偉君のご挨拶

皆様こんにちは、はじめまして、中国から参りました劉偉と申します。

現在、千葉大学大学院医学薬学府免疫微生物学研究室、川島先生の研究室にて修士課程2年生として勉強しております。

今回2019年度のロータリー米山記念奨学会の奨学生として、木更津東ロータリークラブに所属したことを本当に嬉しく思います。

これから皆様とともに例会や色んな活動に参加することを楽しみにしております。

今後ともよろしく願い致します。 ありがとうございました。

## ■委員会報告

◇ロータリーの友 5月号

雑誌担当副委員長

山中 恵会員



### 5月号のポイント

I、横組み

1、「14P～17P」 考  
えよう、海洋プラスチック  
ごみ

日本の一人当たりのプラ  
スチックごみ発生量は世  
界2位、データで現状を紹  
介、リサイクル事業に長年

携わってきたロータリア  
ンに「海洋ごみ財源化構想」について提言を頂き  
ました。

「日本の英知の結集を一提言：海洋ごみの燃料  
化・財源化構想」土岐 RC 小木曾 順務 様

(1) データで見る海洋ごみの今：P14～15

① 国内漂着ごみで多いのは（プラスチック比  
率%）・個数：約66% ・容積：約48% ・重量：  
23%

② 海洋ごみが自然分解されるまでに要する年数  
・釣り糸：600年 ・ペットボトル：450年 ・  
使い捨ておむつ：450年 ・プラスチック製飲物  
ホルダー：400年 ・アルミ缶：200年

③ 海洋プラスチックごみの量予測・2050  
年：魚の量を超える？

④ 海洋に流出したプラスチックごみの発生量ラン  
キング（2010年推計値）世界の海洋流出プラ  
スチックごみの約80%がアジアから発生・1位：  
中国 ・2位：インドネシア ・3位：フィリピン・  
4位：ベトナム・5位：スリランカ

(2) 「日本の英知の結集を一提言：海洋ごみの  
燃料化・財源化構想」P16～17

国交省を含めた関係省庁、造船業界などの支援を  
受けた取組

海洋ごみ財源化構想：全国22ヶ所に整備された  
「リサイクルポート」を活用し海洋ごみを再資源  
化する。⇒木更津港が含まれている。

「再資源化工程」

① 海洋ごみを浸漬し、脱塩処理する。

② 天日乾燥

③ 複合型再生エネルギー化施設

- ・洗浄流木はチップ化し、発電燃料
- ・洗浄ペットボトルは、再生市場に売却
- ・分別後の廃プラは、固形燃料市場に売却

④ 油化プラント⇒廃プラから精製油を製造  
国交省が整備した全国のリサイクルポートに、再  
生エネルギー化施設が出来れば、日本沿岸の海洋  
汚染は決着でき、安定した雇用にもつながる。

## ◇ニコニコボックス

クラブ管理運営委員会

石渡雄悟会員



・鴨川ロータリークラブ  
倉島圭子様・亀田美穂様  
樋口洋子様

本日は北本 GM の卓話依頼  
をいただきありがとうございます。  
オルカ FC を  
今後ともよろしくお願い  
いたします。

## ・内田 稔会員

内田です。ご無沙汰しております。会報等を送  
って頂きまして有難う御座います。又、結婚記  
念日のお祝いを有難う御座います。その後体調  
ですが、食事制限の結果少しは回復してきました  
が、イマイチです。もう少し休ませてくださ  
い。皆さまに宜しくお伝えください。

## ・山田修平会員

5月5日、51回目の結婚記念日を迎えました。  
2人とも老齢になりましたが、なんとか過  
ぎています。当日はクラブから花束を頂きありが  
とうございました。

## ・浅野文夫会員

先月、68才になりました。初孫も生まれ事業  
譲渡の業務が一段落したらおじいちゃんにな  
りたいと思っております。親子孫三代でのハー  
フマラソンを走ることを目標にしています。

## ・大岩もえ会員

誕生日祝いありがとうございます。今年は誕生  
日当日ハイキングに参加させていただき、充実  
した1日になりました。

## ・鶴岡大治会員

大変お世話になりました。皆様の友情に深く感  
謝申し上げます。

## ・近藤直弘会員

本日は、オルカ鴨川 FC より統括本部長の北本  
綾子様とチームキャプテンをされていた柴田  
里美様より卓話を頂きます。女子サッカー、み  
んなで盛り上げましょうー！

## ・倉島和広会員

本日はオルカ鴨川 FC の北本 GM をお迎えして  
おります。彼女の話は何回か聞いておりますが  
またパワーアップしたお話を聞けると楽しみ  
にしております。皆様スポンサードよろしくお  
願いたします。

## ■例会アワー

《司会》

◇クラブ管理運営委員会

近藤直弘会員



本日は、オルカ鴨川  
FC GM チーム統括  
本部長 北本綾子様  
に卓話を頂きます。  
どうぞよろしくお願  
い致します。





《オルカ鴨川 FC》  
GM/総監督 北本綾子 様



サッカーを通じたまちづくり～地域と共に～

オルカ鴨川FCはサッカーを通じて、まちや人々にどれだけのことを、どんな形で貢献できるのかを常に考え、模索しながら進んで参りました。

チームは6年前に発足し、2014シーズンは千葉県2部リーグからスタートし、その年に昇格を果たしました。2015シーズンには千葉県1部リーグで優勝し、チャレンジリーグに昇格。本来ならば関東リーグ2部、1部への階段を一段一段登っていくところを、女子サッカー普及発展のための「飛び級制度」にチャレンジし、多くのチームと対戦、勝利した後、チャレンジリーグ最下位のチームとの入れ替え戦にも勝利し昇格。2016シーズンにはチャレンジリーグを優勝し、日本の女子サッカーチームでは最速で2017シーズンになでしこリーグ2部リーグにチャレンジするところまでたどり着きました。



オルカ鴨川 FC サポーター 鴨川 RC の皆様です。

なでしこ2部リーグでは2017年、2018年は4位、今年3度目の正直で、なでしこリーグ1部昇格を今年は狙っています。

6年間の歩みの中では「スポーツの力」をものすごく大きいものだと感じています。試合やふれあいを通して、子どもたちやまちの人々に夢や希望を持ってもらいたい。落ち込んでいる誰かを元気づけたい。元気な人をもっと元気にしたい。そんな思いで日々取り組んでいます。

常に「勝利」を目指すことを本気で取り組むからこそ人の心を動かすことができるのがスポーツの良いところです。ただ、勝つことだけが目的ではなく、それはまちの活性化の一つの方法だと思います。勝利を目指すことは当たり前であり大事なことです。勝利を目指すことが「地域に根ざしたチーム」を目指すことが今の一番大きな目標です。

地域に根ざしたチームになるためには多くの時間とたくさんの方々のご理解ご協力が必要です。全国各地からこのチームを選び、この地域に力を注いでいる選手たちも大切に思いながら、この県南の地域からTOPチームで活躍する選手を育てることや、その中からなでしこJAPANに選出される選手を生み出していくことが「地域に根ざしたチーム」になっていくことの大きな一つだと思います。

みなさんの日常の生活の中で、常に近い存在でありながら、みなさんの声も届きやすいクラブに発展していけるように、これからも皆さんと地域と共に挑戦し続けていきたいと思っています。



なでしこリーグ1部昇格に向けてファイトです！

点鐘 渡邊元貴会長 13:30